

## 令和3年度第1回横須賀市生活環境保全審議会議事録

- 1 日 時 令和3年7月19日（月） 18：00～19：30
- 2 場 所 横須賀市立総合福祉会館2階第2会議室
- 3 出席委員 ◎出石委員、○北岡委員、青木委員、阿瀬川委員、井澤委員、加藤委員、  
駒田委員  
◎…委員長 ○…委員長職務代理者
- 4 事務局 福祉部 植野部長  
福祉部福祉総務課 杉山課長、栗原係長、稲葉主任  
健康部保健所健康づくり課 山本課長、小菅課長補佐、菅主任  
資源循環部 坂下部長  
資源循環部廃棄物対策課 関澤課長、高久係長、中島主任
- 5 傍聴者 1名
- 6 開 会  
進行：福祉総務課 杉山課長  
坂下資源循環部長から開会の挨拶を行った。
- 7 委員及び出席職員紹介  
各委員及び事務局職員の紹介を行った。
- 8 定足数報告  
定数7名中、7名の出席があり、横須賀市生活環境保全審議会規則第4条第2項の規定により、会議が成立している旨を報告した。
- 9 傍聴報告  
傍聴希望者は1名であり、全員が傍聴することを報告した。
- 10 会議の公開・非公開について  
本日の審議内容に個人情報に当たる部分があることから、横須賀市情報公開条例第27条第2号の規定に基づき、該当部分を非公開として開催することを確認した。

## 11 議 事

### (1) いわゆる「ごみ屋敷」に関する条例施行後の対応状況について（報告）

#### ア 説明

事務局から資料3及びスライドに基づき説明を行った。

#### イ 質疑

(出石委員)

感覚的なもので構わないが、コロナ禍によりいわゆる「ごみ屋敷」の対応にどのような影響がでてきているのか教えてもらいたい。他自治体ではコロナ禍で現地調査ができていないため解決件数が増えていかないという話を聞いている。横須賀市では通報件数はそれなりにあるようだが、コロナ禍により状況が悪化しているなど、何か傾向等があれば教えてほしい。

(事務局)

コロナ禍により通報自体は増えているという実感を持っている。昨年度は1年間で17件の通報だったが、今年度は3か月で既に7件となっている。

対応については、今年度から日頃ごみの収集業務を行っている資源循環部資源循環久里浜事務所の職員にいわゆる「ごみ屋敷」案件のパトロールをしてもらうこととなったため、以前よりも状況の変化の確認を頻繁に行うことができるようになった。そのため、対応については以前よりも進んでいると感じている。

### (2) 個別案件に係る経過報告、今後の対応等について

以降の審議は横須賀市情報公開条例第7条第5号に規定される個人情報に該当することから、非公開とすることを委員長が宣言し、傍聴者が退席した。

====以降 非公開=====